

経済学基礎論 A (水 4限) 前期試験問題 梅澤

4

1 次の問に答えなさい。但し、解答のみでなく計算式も示すこと。

- (1) x財とy財とを消費するある個人の効用関数が $U = x^2 y^2$ で示され、この個人の所得が 200、x財、y財の価格がそれぞれ 5、10 であるとする。この個人が効用を最大化しようとするならば、x財、y財をそれぞれいくら需要することとなるか。
- (2) ある独占企業が直面する需要曲線と総費用曲線とが次のように与えられているとき、この企業にとっての最適生産量はいくらか。

需要曲線： $Q = 18 - P/5$

但し、P：価格

総費用曲線： $TC = Q^3 - 5Q^2 + 15Q + 150$

Q：生産量

- (3) 以下の構造を持つマクロ経済モデルによって均衡 GDP を求めなさい。

消費関数： $C = 1.0 + 0.5Y$ 、投資関数： $I = 1.5 - 0.1r$ 、財政支出： $G = 0.5$

貨幣需要関数： $M/P = -0.2r + Y$

但し、M：マネーサプライ = 4、P：一般物価水準 = 1 とする。

- (4) ある財の市場において需要曲線が $D = 10 - P$ で示されるものとする。また、2つの企業がこの財を供給し、それらの企業の費用関数はいずれも $TC = Q^2$ で示されるとする。このとき、クールノー均衡におけるこの財の価格はいくらか。

但し、D：需要量

P：価格

Q：生産量

TC：総生産費用

2 次の A から J の空欄に当てはまる語句を解答用紙に記しなさい。

- ① 商品の2要因をなすのは、未だ (A) に留まる使用価値と交換価値である。
- ② 価値尺度論からは、商品の売買が当該市場経済システムの性格に関する (B) を創り出す過程でもあるという論点が浮上する。
- ③ 労働力商品は、(C) 商品としてその管理が難しい。
- ④ テーラー主義は、(D) を特徴とし、(C) 動物という特質を持った人間の営みとしての労働を疎外し、その苦痛を倍加させる。
- ⑤ 経済成長はより多くの労働力商品を必要とするという意味で (E) の拡大再生産をもなす。
- ⑥ 政治経済学の特質は、対象 (資本主義的市場経済システム) の (F) に密着し、その歴史的個性を捉えようとするところにある。
- ⑦ 価値形態論の要諦は、バラバラな諸個人が社会を織り上げていこうとするとき、両極 (交換関係に入る両当事者) の間に力の (G) が発生するところにある。
- ⑧ 日本の労働市場には企業規模や性別などを媒介に相対的に大きな (H) が見出される。これは恵まれた側に豊かな生活をもたらすとともに、立場の弱い人々にストレスのはけ口を求める (I) をも生み出している。
- ⑨ 努力すればなんとかなるという気持ちと努力で超えられない壁があるという気持ちの併存という (J) が破綻したとき、社会的不安定が惹起される。

3 講義を通じてあなたにとってもっとも政治経済学らしいと感じられた論点はどのようなものであったか。その論点を簡単に説明するとともに、その論点はどのような意味で政治経済学らしいと感じられたかについて論じなさい。